

蒲郡市ヘルスケア計画策定に向けて

今年度、市ではヘルスケア計画を策定します。市民の健康、病気予防意識の向上による健康寿命の延長と新産業としてのヘルスケア産業創出・育成を目指して、市の多様な資源や取り組みを活かし、蒲郡ならではの健康づくりと新ヘルスケア産業の方向性を示す計画です。

企画広報課 ☎66♦1162

ヘルスケアについて

ヘルスケアとは、人の医療・健康に関わる物事すべてです。そこには医療（治療・診断）や病気の予防をはじめ、介護や福祉、長寿などの分野があります。市民が健康で豊かな生活を送るためには欠かせない要素であると考えています。

ヘルスケア計画策定の背景

市民の健康への課題

市民に糖尿病や高血圧症の患者が多い事が市の課題です。他にも、市民のメタボ該当率が高い、特定保健指導率が低いなどの結果が出ており、今後、市民の健康長寿のため、改善に向けた取り組みが必要と考えています。

第四次総合計画での位置づけ

第四次総合計画では、地域経済を築く新産業の育成を重点施策として掲げています。本市に先端企業が複数存在する健康・医療分野での産業振興や、産学官連携による既存企業の活性化、企業誘致などによる産業集積を目指すとしています。

国・県の新産業の方向性

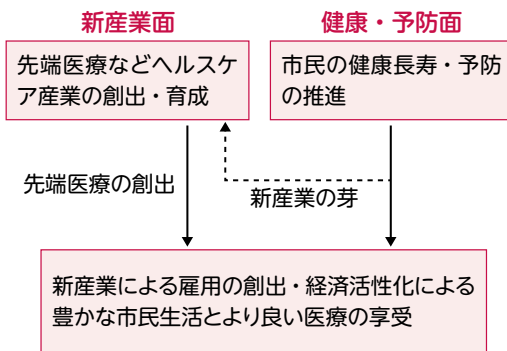
中部経済産業局では、中部地域八ヶ岳構造創出戦略の中で、新ヘルスケア産業を成長分野の一つと位置づけ、愛知県においても、健康長寿分野を次世代産業として成長させることを目指しています。

ヘルスケア計画策定に向けて

計画策定協議会の立ち上げ

7月から、蒲郡市ヘルスケア計画策定協議会を立ち上げます。市内外の医療関係者や企業、有識者などにより、健康・予防面と新産業面の2つの観点から市のヘルスケアの将来の方向性を検討していきます。

ヘルスケア計画のイメージ



特別講演会を行いました

ヘルスケア計画策定に先駆け、4月19日（金）に特別講演会「最先端技術で市民を守る健康のまちづくり」を開催しました。

講師として、iPS細胞の世界初の人への適用を目指す、理化学研究所（神戸市）の高橋政代氏をお招きしました。

講演では、iPS細胞を用いた眼の再生医療や再生医療の産業化に関し、国の方向性や市内の医療系企業の動きなどについて紹介され、企業や市民約150人が参加しました。



講演会の様子

今後協議会では、計画の素案を作成し、来年1月中をめどにホームページ上で市民の皆様へ広くご意見を伺う予定です。その際には、ご協力をよろしくお願ひします。